

## 高島市の前田さん「シャクナゲ賞」を受賞 ～長年にわたり滋賀県の森づくりに貢献！～

緑化功労者「シャクナゲ賞」は、長年にわたり地域の緑化や森づくりの推進に貢献された方を表彰するものです。

令和6年度は、高島市の前田康弘さんが受賞され、令和7年3月4日、江島副知事から県産ヒノキ製の表彰状が授与されるとともに、ご協賛いただいている公益財団法人滋賀県緑化推進会の櫻田理事長から記章が授与されました。

前田さんは、昭和62年より朽木林業研究会（現：たかしま林業研究会）に参加し、豊富な知識を会員に伝えるとともに、新たな林業技術の研究と地域の森林づくりの担い手のための普及啓発に取り組みました。平成29年からは滋賀県林業研究グループ連絡協議会の会長として滋賀県の林業研究をけん引されています。

令和4年第72回全国植樹祭滋賀県大会実行委員や第50回林業後継者大会滋賀県大会実行委員会の会長として、これらの大会の開催に尽力され、滋賀県の緑化機運の向上に寄与するとともに琵琶湖と森の恵みを次の世代へ引き継ぐ想いを全国へ発信されました。また、滋賀森林インストラクター会会員として、各種イベントにおいて「森の案内人」として大人から子どもまで年齢層を問わず森林の魅力を伝える活動をされています。

今回、長年献身尽くした功績が顕著であると認められ、シャクナゲ賞の受賞となりました。江島副知事は、前田さんの林業研究への貢献を称えるとともに、多岐に渡り森づくりの活動を行っていることに何度も感心した様子でした。



副知事、(公財)滋賀県緑化推進会理事長と記念撮影



森づくりについて副知事と語り合う前田さん

(琵琶湖環境部森林政策課やまの健康推進係)

も

WE LOVE WOOD  
 滋賀林政トピックス  
 あのまち、このまち  
 林業普及だより

「高島市の前田さん「シャクナゲ賞」を受賞  
 滋賀県森林クラウド運用開始  
 木の駅×福祉作業所の林福連携で頑張っています！（甲賀森林整備事務所）  
 自分の山への案内人（湖北森林整備事務所）

◆1  
 ◆2  
 ◆3  
 ◆4

く

びわ湖材流通推進課からのお知らせ

スマート林業の推進に向けたICT機器の導入が進んでいます

◆5

じ

インフォメーション  
 治山・林道の紹介

滋賀もりづくりアカデミー令和7年度新規就業者コースの受講生を募集  
 大津市滋賀里町甲での治山事業について（西部・南部森林整備事務所）  
 素材価格の動向

◆6  
 ◆7  
 ◆7

## 滋賀県森林クラウド運用開始

滋賀県では、令和4年度から滋賀県全域の航空レーザーデータの解析を行っています。航空レーザー解析で得られた詳細な地形の状況や林相の情報、森林資源の情報などを市町や森林組合等と共有することで今までよりも精度の高い情報で森林管理や森林整備が実施できるように令和7年4月より滋賀県森林クラウドの運用を開始しました。

森林クラウドには、航空レーザー解析結果を使い事業予定地の材積の計算や採材シミュレーションを行う機能もあり伐採・搬出計画に使えるほか、簡易な路網計画支援機能、架線計画支援機能が搭載されているため、現場に行く前に現地を確認することができ、業務の効率化につなげることができます。

また、合成公図や境界明確化実績などもデータとして入っているため航空レーザー解析結果と併せて、どこで境界明確化ができているか、どこで境界明確化が必要かを可視化できるため、計画的な境界明確化の取り組みにつなげていけることができます。

それとともに、林地開発や伐採届などで得た開発地のポリゴンを市町と県で共有できるため違法な伐採への対応の情報共有や森林区域の精査が今までよりも簡単にできるようになります。

将来的には造林事業の申請や伐採届の提出などにも活用できるようにしていきたいと考えています。

(琵琶湖環境部森林政策課林政企画係)

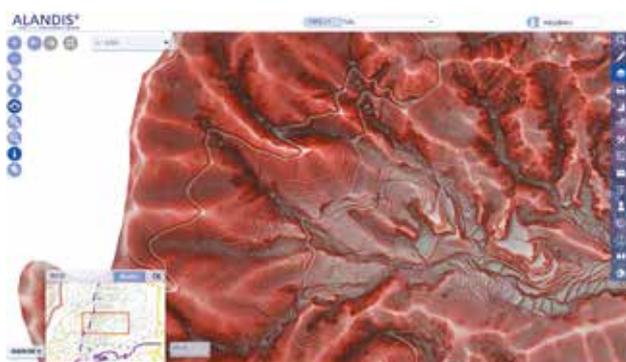


写真1 レーザー解析による地形情報

0.5m×0.5mの精度で地形をとらえているので森林に覆われてしまっている細い作業道や田んぼ跡などもはっきりわかります。路網の作設や境界明確化に役立ちます。

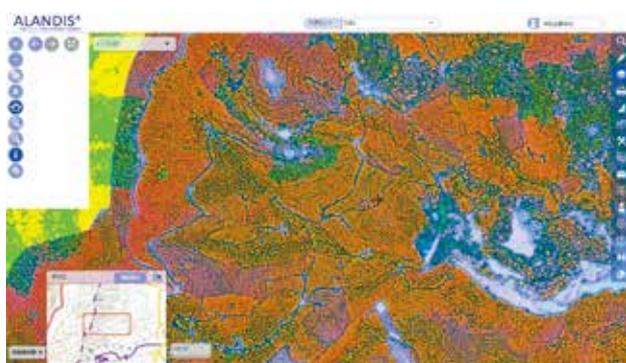


写真2 レーザー解析による林相情報

黄色の濃い所はスギ、ピンクの濃い所がヒノキなど、レーザーの反射強度で樹種や樹木の大きさを識別することができます。森林整備や境界明確化に役立ちます。

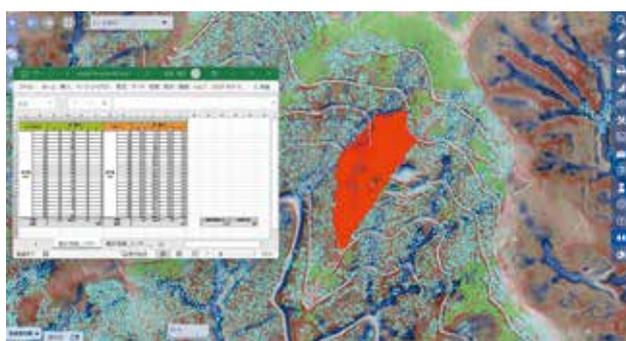


写真3 単木データによる採材シミュレーション

主伐や搬出間伐を行う際に予定施業地内から採材計画を作りどのくらいの材積を出すことができるのか試算ができます。



## あのまち、このまち

木の駅×福祉作業所の林福連携で  
頑張っています！

琵琶湖と人々の暮らしを支えるかけがえのない滋賀の森林を健全な姿で未来に引き継ぐことを基本方針として展開する本県の森林・林業施策において、多様な主体との協働で進める森林づくりと農山村の活性化は大きなテーマの1つです。

甲賀木の駅※1運営委員会は、平成26年(2014年)に運営開始しましたが、当初はスタッフの確保が課題の一つでした。

一方、木の駅の土場に隣接する甲賀福祉作業所では、通所者の作業の多角化を模索していました。

そこで両者が連携し、平成28年から通所者による薪製造作業を開始しました。分業工程の整理や技能向上により連携を深められ、令和5年度には薪の乾燥棚も増築するなど、益々活動を充実させています。その結果、木の駅スタッフは山での木材搬出作業に注力できるようになるとともに、福祉作業所の通所者は収入源となる作業を確保でき、また作業を通して責任感が芽生えるなど個人の成長にもつながっています。

甲賀木の駅代表の大原さんは、「荒廃が拡がってきている里山に危機感を抱いている。地域の人々が「山」に関心を持ってくれるような取組が必要であり、木の駅を「山に関わる人の楽しい居場所」にしたい。そして、里山が遠くから眺めるだけの景色ではなく、気軽に入って楽しめる存在になればいい。官民一体で取り組めるよう支援をお願いしたい。」と語ってくれました。

当事務所としても、管内の豊富な森林資源を有効活用するために施業集約化搬出間伐や主伐再造林を推進しつつ、森林所有者や地域で森林と関わっておられる方々にも思いを寄せ、人と森林との良好な関係づくりを支援していきたいと考えています。

(甲賀森林整備事務所林業振興係)

## ※1 木の駅

コストの問題等で搬出・利用されなかった間伐材等(林地残材)を出荷すると、地域で使える地域通貨などと交換してもらえる仕組み。木の駅は、集めた木材を木質チップ材料や薪として販売する。この仕組みにより、作業に携わる人の心身も地域経済も豊かになる。また、山で腐ってCO2を排出するだけだった林地残材を地域資源として有効活用することにより、CO2ネットゼロ社会づくりの推進にも貢献する。



甲賀木の駅運営委員会による玉切り  
安全対策はばっちり、チェーンソーもよく整備されて切れ味抜群



甲賀福祉作業所による薪作り  
分業体制がよく整理され、流れるように薪が生産される



令和5年度に完成した薪の乾燥棚  
これまでよりもストック可能性が倍増した



軽トラックによる山からの出荷  
出荷者には5千円/トの地域通貨が支払われる

## 自分の山への案内人 ～スマホを使ってたどり着くには～

「所有山林の場所が分からない」、「子や孫に山を引き継ぎたいが現場まで案内するのが大変」といった悩みを抱える方は多いと思います。そんな中、林業研究グループ湖北支部の森づくり実践講座では、北近江林友会が主催で、スマートフォンを用いて簡単に所有山林の位置を確認する方法について学ぶ研修を開催したところ、会員および一般参加の方等を含め14名の方にご参加いただきました。

米原市夫馬にある「きゃんせの森」を実習地とし、スマートフォンの無料アプリの1つであるGoogle Earthを活用しました。事前準備として、滋賀県森林組合北部事業所の職員が杭の設置、測量を行い、測量したデータをKMLファイル（※）に変換するところまでを行っておきました。

※KMLファイルとは、Google Earthで地理データの表示に使用するファイル形式のこと。



スマホを見ながら現地杭を探している様子



スマホに表示した測量区域（赤枠）と現在地（青丸）

当日は、参加者の皆様にご自身のスマートフォンを持ってきていただき、1つ1つ手順を確認しながら操作をしました。手順としては、

- ①各自のスマホにGoogle Earthのアプリをダウンロード
  - ②森林組合が作成したKMLファイルの取り込み
  - ③Google Earth上に測量区域が表示されていることを確認
  - ④スマホで位置情報をONにし、自分の現在地を表示
  - ⑤Google Earth上に表示された現在地と測量区域の位置関係を見ながら、測量杭を設置してある現地まで向かう、
- という流れで実践をしました。

現地で測量した区域とGoogle Earth上の位置は、多少ずれがあったり、スマートフォンの位置情報が定まらなかったりしましたが、スマートフォンを頼りに現地の測量杭までたどり着くことができました。

研修では、他にもGoogle Earth上でできることを3つ紹介しました。

- ①緯度経度を入力して、杭の位置をピンポイントで表示させる。
- ②過去の画像までさかのぼり自分の山の過去～現在までの変遷を見る。
- ③画像上で距離や面積を測る

実際にやってみる前は、よく分からなくて取っつき難いかもしれませんが、何度か試してみると案外簡単に操作ができます。今回参加してくださった方のお子さんやお孫さんにも共有していただき、今後の森林管理に役立てていただけるよう、引き続き支援を行っていきたいと思います。

（湖北森林整備事務所林業振興係）



Google Earth上に測量区域を取り込んだ様子

# スマート林業の推進に向けたICT機器の導入が進んでいます

本県の林業職場にもICT機器の導入が進みつつありますので、最近の話題を紹介します。

## 1 ドローンの寄贈について

このたび滋賀特機株式会社様から、インフラ点検や災害対応、森林調査、資材運搬等に役立てることを目的にドローンを本県に御寄贈いただくこととなりました。

2024年5月に創立60周年を迎えた滋賀特機株式会社様は、電気設備資材や太陽光発電などの環境・省エネ機器を取り扱う総合商社で、これまでも社会貢献活動の一環として、同社から本県に対して防犯カメラを寄贈されています。このたび創業60周年記念事業として、本県の森林・林業の発展のために寄与したいとドローン2機、発電機1機および解析用パソコン1台を御寄贈いただきました。

1機は計測用小型ドローンで、解析用パソコンによる森林の解析だけでなく、林道等のインフラの点検や災害発生時の調査にも活用が期待されます。

またもう1機は、重量物の長距離輸送が可能な運搬用大型ドローンで、苗木等の資材運搬への活用がされます。



目録の贈呈



県庁正面玄関にて  
デモフライトの様子  
(計測用小型ドローン)



運搬用ドローン

## 2 ハーベスタシミュレーターの導入

これまで本県では搬出間伐に取り組んで来ましたが、大径木化が進み主伐にも施業を広げていく必要があります。主伐では、間伐の3倍以上の生産量があるため、手造材による現行作業システムには限界があり、高性能林業機械の導入が必要となりますが、それを現場で使いこなすには時間を要します。

このため、県ではハーベスタシミュレーターを導入しました。初級から上級まで11段階の場面設定があります。具体的には、ハーベスタヘッドで立木を掴む練習から始まり、伐採木を掴んだまま移動させて決められた位置で造材して集積する練習までの11段階が用意されています。

本県ではハーベスタの導入が遅れていますが、このシミュレーターで慣れていただくとともに現場での導入に寄与することが期待されます。

(琵琶湖環境部びわ湖材流通推進課普及指導係)



シミュレーターの  
11段階のメニュー



前面モニターには  
運転席から見える  
風景が映る



モニターと同様の画像が  
VRヘッドセットで視聴可能  
(モニターよりも臨場感がある)

# INFORMATION

## インフォメーション

お知らせ

### 滋賀もりづくりアカデミー 令和7年度新規就業者コースの受講生を募集!

滋賀の森林は、清らかな水をたくわえる琵琶湖の水源であり、林業を営む木材生産の場である一方で、県土を保全し、洪水などから私たちの暮らしを守るとともに、多様な動植物の生息の場を提供するなど、命の源として重要な役割を果たしています。特に、周囲を山々に囲まれた滋賀県にとっては、上流側の森林から琵琶湖に至る「森～川～里～湖」という繋がりと近畿1450万人の命の水の源を意識しながら、やまを健全な姿で継承するために農山村の活性化を目指す「やまの健康」の推進が、重要な役割の1つです。

このようななかで本県では、令和元年に「市町職員」、「既就業者」を対象に、令和2年度からは「新規就業者」も対象に加え、森林・林業人材育成機関として「滋賀もりづくりアカデミー」を開講しました。

このうち、「新規就業者コース」では、新たに林業への就業を目指す方を対象に、約半年間で森林や林業についての基本的な知識の講義や安全にチェーンソーや小型重機などの作業ができるよう実習を実施しています。また、実際の伐採の現場での仕事を体験できるように、林業事業体でインターンとして約2か月の就業体験や農山村地域で生活するためのきっかけをつかむための田舎暮らしの体験約2週間もカリキュラム含まれています。

これまでの「新規就業者コース」の受講生のうち、14名が県内の林業事業体をはじめとする森林・林業関係の業務に従事しています。

現在、令和7年度「新規就業者コース」の受講生を、前後期あわせて6名程度募集しています。ご興味のある方は、滋賀もりづくりアカデミー事務局にお問い合わせください。貴重な財産である滋賀の森林をみんなで力を合わせてよりよい森林にし、次の世代に引き継いでいきましょう。（琵琶湖環境部びわ湖材流通推進課普及指導係）



チェーンソー技術実習



就業体験

### 令和7年度新規就業者コース

- **受講経費** 無料（テキスト、服装・装備、保険料、資格取得等にかかる費用は実費負担）
- **応募資格** ・ 申込時点の年齢が50歳未満の方 ・ 普通自動車運転免許を有する方  
・ 林業への就業の意志のある方
- **応募期間** （前期）令和7年3月3日（月）～令和7年5月8日（木）  
（後期）令和7年3月3日（月）～令和7年8月22日（金）
- **研修期間** （前期）令和7年5月23日（金）～令和7年11月7日（金）  
（予定）（後期）令和7年9月9日（火）～令和8年3月10日（火）
- **応募方法** 「滋賀もりづくりアカデミー」のHPにアクセスし、「申込みフォーム」からご応募ください。
- **問い合わせ先** 滋賀もりづくりアカデミー事務局  
（滋賀県林業普及センター内 野洲市北桜978-95）  
TEL：077-584-4711 FAX:077-584-4755  
E-mail:kenshu@shigamori.or.jp



# 大津市滋賀里町甲での治山事業について

大津市滋賀里町甲は大津市西部の1級河川際川の上流に位置し、国指定史跡である「崇福寺跡」や「百穴古墳群」などがある古い歴史を持つ地区です。山地は花崗岩を中心とした土質で風化しやすく、土砂流出が度々発生する被害が出ています。

本計画地は、令和3年度の豪雨災害により崩壊した山腹斜面の復旧を中心に、溪流の流路工や森林整備を計画し、山地災害の未然防止を図ることとしています。

令和4年～5年にかけて実施した山腹斜面の復旧工事は、前述の史跡エリアの中心地、かつ東海自然歩道沿いの法面であることを考慮し、コンクリート構造物ではなく、急傾斜用の特殊な緑化マットによる緑化工や現地採取土によるかご枠土留め工、県産材丸太筋工といった景観に配慮した復旧方法を採用しました。

また、現場が急峻で狭隘であることから、資機材の運搬にはケーブルクレーン、土工には高所法面掘削機（ロッククライミングマシン）等厳しい現場条件をクリアする施工方法も採用しています。

上流域では溪岸の侵食や、山腹斜面の崩壊等が複数箇所確認されていることから、計画的に保全を図っていく予定です。

（西部・南部森林整備事務所治山林道係）



被災直後



山腹工（復旧工事後）

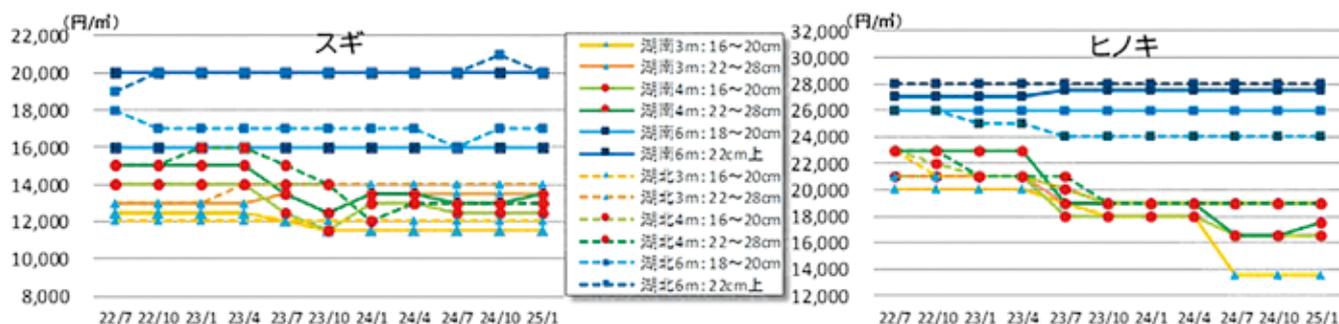


高所法面掘削機による法面整形



ケーブルクレーン運搬設備による支障木搬出

## 素材価格（県産材）の動向（滋賀県木材協会「滋賀県木材市況流通調査」）



## 入って安心 森林保険



あなたの山を総合的に保障します。

お申し込みは  
森林組合・県森連へ



滋賀県森林組合連合会  
大津市大萱四丁目17番30号  
TEL.077 (572) 6798

組合の力で安心と活力ある健全な「滋賀の森林づくり」をすすめています。

森林整備・緑地管理・支障木伐採・建築、建設木材料・木製品販売、木工事施工・林業機械器具販売



滋賀県森林組合(本所)



南部事業所



中央事業所

滋賀の森を育て、木を活かす。



伊香事業所



北部事業所



東部事業所



東近江事業所

## Forest 滋賀県森林組合

URL: <http://shiga-forest.jp/>



本所(林業会館内)	大津市大萱四丁目17番30号	TEL:077-547-1180	mail:shiga-shin@shiga-forest.jp
南部事業所	大津市瀬田神領町番戸谷40-1	TEL:077-543-8806	mail:south-office@shiga-forest.jp
中央事業所	甲賀市水口町鹿深3-39	TEL:0748-65-4180	mail:center-office@shiga-forest.jp
東近江事業所	東近江市山上町3544	TEL:0748-27-0034	mail:higashiohmi-office@shiga-forest.jp
東部事業所	犬上郡多賀町多賀246	TEL:0749-48-0530	mail:east-office@shiga-forest.jp
北部事業所	米原市市場438	TEL:0749-55-8008	mail:north-office@shiga-forest.jp
伊香事業所	長浜市木之本町黒田1015	TEL:0749-82-5505	mail:ika-office@shiga-forest.jp

お住まいには  
びわ湖材を

住んでよし心ゆたかな木の住まい

原木市売、製品、建材、住器総合卸



# 甲賀林材株式会社

本社 〒528-0043 甲賀市水口町杣中160 TEL 0748(62)1191 FAX 0748(62)3457  
<https://www.ac-koka.jp/kourin/>

土木・建築の鉄鋼資材のご用命は!



### 営業種目

- ◎ 土木・建築資材販売  
鋼製橋梁・堰堤・自在杵・鋼管・その他各種鋼製加工製品
- ◎ 鉄骨建築工事施工及び各種機械器具設置工事施工
- ◎ 各種計量器設計製造販売

## 近江度量衡株式会社

本社/草津市東矢倉三丁目11-70 TEL (077)562-7111(代)  
資料館/大津市中央三丁目1-33 TEL (077)522-5577(代)